

事業実施報告書

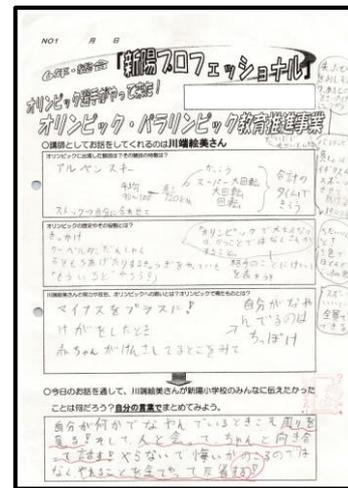
- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【札幌市】

1 実践テーマ	【 III 】
2 実施対象者	札幌市立新陽小学校 第6学年 64名
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名（総合的な学習の時間） ② 行事名（ ） ③ その他（ ） (2) 地域における活動 ① イベント名（ ） ② その他（ ）
4 目標 (ねらい)	児童がオリンピックの経験や思いを聞き、自分の夢の実現に向けて、夢をもつことの素晴らしさや努力することの大切さを学び、自分の夢や希望への思いを深める。
5 取組内容	<p>○指導計画【15時間扱い】</p> <p>「新陽プロフェッショナル～12年後の自分」</p> <p>①川端選手の講演を聞き、自分の将来について考えるきっかけをもつ。</p> <p>②今の自分の「好きな要素」から興味のある仕事、自分にふさわしい仕事を見付け、調べ学習を進める。</p> <p>③調べた仕事の中から、一つを選択し、「仕事新聞」を作成する。</p> <p>④調べた仕事について魅力や大変さなどを分かりやすく伝えるプレゼンをするために、準備を行う。</p> <p>⑤プレゼン発表を行い、発表のよさやその仕事から感じたことをお互いに伝え合う。</p> <p>○取組の様子</p> <p>元オリンピック選手である川端絵美さんのお話を聞くことで、子どもたちが自分の将来を意識するきっかけをつくる学習を行った。オリンピック選手への憧れ、自分の夢をもつ人への憧れ、夢を叶えるために努力を続ける人への憧れを抱き、自分の生き方を考えていこうとする意欲・態度を育てることをねらいとした。</p>



川端選手には、実体験を基に、アルペンスキーの魅力・競技を選んだきっかけ、競技を続ける中で大変だったこと、喜びやモチベーション、夢をもつことの意義、夢をかなえるために大切だと思うことなどを重点に話していただいた。



6 主な成果	<ul style="list-style-type: none"> • 今まで仕事に対する意識や夢をもつことへの意識がそれほど高くなかった子どもが、自分の生き方を考える1時間となった。 • 良いことばかりではなく、挫折やそれを乗り越えた時の努力など、辛い時の考え方や行動が子どもの心に響いた。 • 次の学習である「好きな要素から仕事を見付ける」活動につながる内容であり、具体的なイメージをもたせることができた。
7 実践において工夫した点	<p>講義の最後には、質問タイムを設け、予定時間を大幅に超えていたにも関わらず、子どもの尽きない質問に一つずつ丁寧に説明していただき、子どもは自分の夢や希望への思いを深めた。</p>
8 主な課題等	<ul style="list-style-type: none"> • 連絡調整が遅くなってしまい、ご迷惑をおかけしたので、早めの連絡を行う。 • この講義をきっかけに様々な人の職に出会う機会を設けることで、より深い学びにすることができた。
9 今後の取組について	<p>この学習の経験を進路探究学習につなげていく予定である。</p>